「胆膵疾患の診断・治療成績に関する後方視的観察研究」に関するお知らせ

　このたび、当院で診察を行った患者さんの検体を用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、埼玉医科大学病院ＩＲＢ（臨床研究における倫理審査を行う委員会）の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。
本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

１．研究の対象となる方

2022 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日の期間に消化器内科・肝臓内科を受診し、胆膵疾患と診断され、検査や治療を実施した患者さんを対象としております。

胆膵疾患とは、以下のような病気のことです。

・急性胆管炎、急性胆嚢炎、急性膵炎、慢性膵炎
・原発性硬化性胆管炎、IgG4 関連硬化性胆管炎、自己免疫性膵炎
・膵胆管合流異常症、先天性胆道拡張症、膵管癒合不全
・胆嚢ポリープ、胆嚢癌、胆管癌、膵のう胞、膵癌
・胆管結石、胆嚢結石、膵石
・黄疸　など

２．研究の目的

胆膵疾患の患者さんの診断や治療について、その成績を検討します。

３．研究期間

病院長の許可後 ～ 2027 年 3 月 31 日

研究に用いる試料・情報について

１．試料・情報の内容

試料：なし
情報：年齢、性別、実施されている血液検査値・画像検査結果・病理学的検査結果、カルテに記載されている自覚症状と臨床経過

上記の情報から、各疾患の診断や治療の成績、および予後を評価します。

※この研究で得られた患者さんの情報は、消化器内科・肝臓内科において、研究責任者である持田　智が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプ

ライバシーが侵害される心配はありません。

２．試料・情報の取得方法

胆膵疾患と診断された患者さんの検査を実施した際に生じた検査データおよび診療記録等を用います。

３．試料・情報を利用する者（研究実施機関）

・埼玉医科大学病院　消化器内科・肝臓内科　水野　卓（研究責任者）

４．試料・情報の管理責任者

【埼玉医科大学病院】　病院長　篠塚　望

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。
利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。
ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院　消化器内科・肝臓内科　水野　卓
住所：〒350-0495　埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38
電話：049-276-1198（ 土日祝日を除く 9:00～17:00 ）

〇研究課題名：胆膵疾患の診断・治療成績に関する後方視的観察研究
〇研究責任者：埼玉医科大学病院　消化器内科・肝臓内科　水野　卓

・この研究の実施に関して、研究者の利益相反は COI 管理委員会に申告するなどして適正に管理されています。